

東千葉メディカルセンターNEWS

Vol.12

平成27年
1月11日

今号より名称を「東千葉メディカルセンターNEWS」としました。

■発行：地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

開院して
9カ月

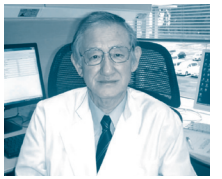
おかげさまで救急医療・急性期医療を核とした地域の中核病院として東千葉メディカルセンターがオープンして9カ月になりました。そこで、上半期の救急搬送の状況や救急の実態などについてお知らせします。



☎0475-50-1199
東千葉メディカルセンター

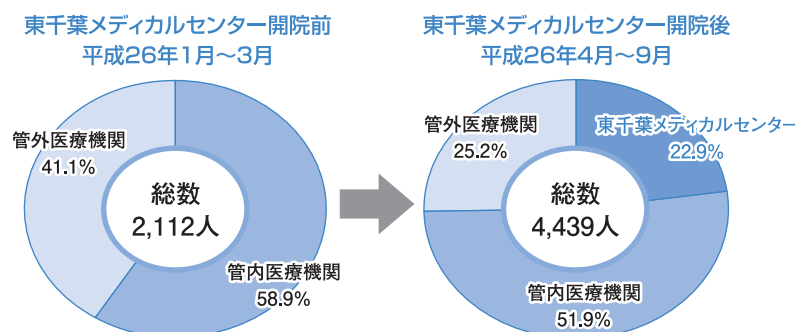
地方独立行政法人
東金九十九里地域医療センター理事長
東千葉メディカルセンター長
平澤 博之

救急車に關しましては当初の目標である年間1600台という目標をはるかに上回るペースで受け入れており、この地域での救急患者の管外搬送率は大幅に減少しました。
一方看護師不足が主な理由ではありますが、計画どおりには開棟出来ず、そのためいつも満床状態であり、皆様にご迷惑をお掛けしており、大変申し訳なく思います。
今後平成28年度のフルオープンに向け、必要な看護職員を確保し、計画どおり開棟し、体制を整えるべく、私を先頭に職員一同一丸となって努力を続ける所存であります。これまで同様引き続きどうか宜しくご指導ご協力のほどお願い申し上げます。

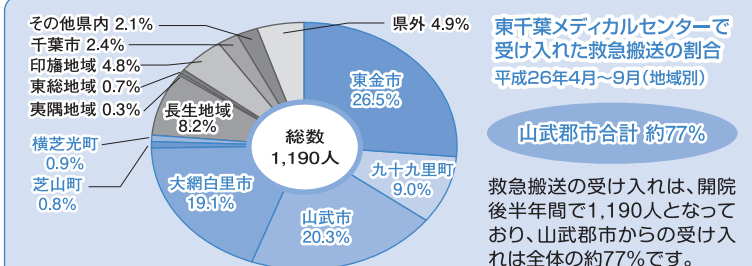


東千葉メディカルセンターがオープンして9カ月が過ぎようとしています。オープンまで紆余曲折がありましたが、オープン以来救急患者さんや急性期疾患の患者さんを中心に多くの患者さんを受け入れ、従来この地域では応用されてこなかった高度の診断技術や治療技術を駆使し、各診療科の医師や各部門のメディカル、さらには事務部門が協力して診療にあたり、実績を重ねてまいりました。

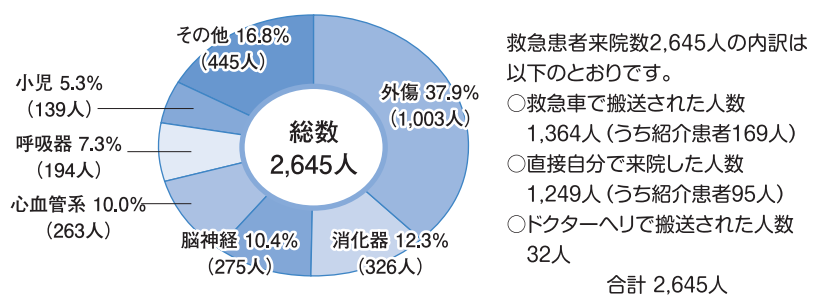
山武郡市広域行政組合消防本部 管内・管外搬送割合



山武地域では、救急患者の約4割がこの地域の病院で対応できない状況で、地域外の千葉地域、印旛地域、海浜地域まで搬送している状況が続いていました。東千葉メディカルセンターが平成26年4月にオープンしてから、救急患者全体の約23%を受け入れており、管外搬送率が約16ポイント減少しています。



救急患者の疾病内訳《平成26年4月～10月》



救急診療について

救急医療機関の役割分担にご理解を!

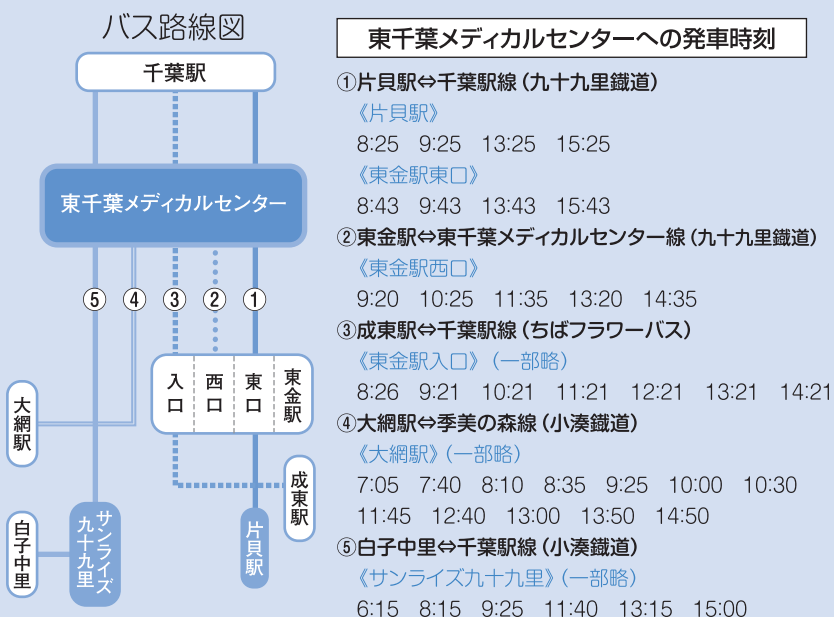
東千葉メディカルセンターは、生命に危険のある重症の病気やケガにより救急車等で搬送される患者を受け入れ、治療を行うことを役割とする三次救急医療を担当する部門として救命救急センターを設置しています。

したがって、夜間・休日に軽症のケガ等で来院されましても、重症の救急患者への治療等のため、対応できない場合や長時間お待ちさせる場合もあります。

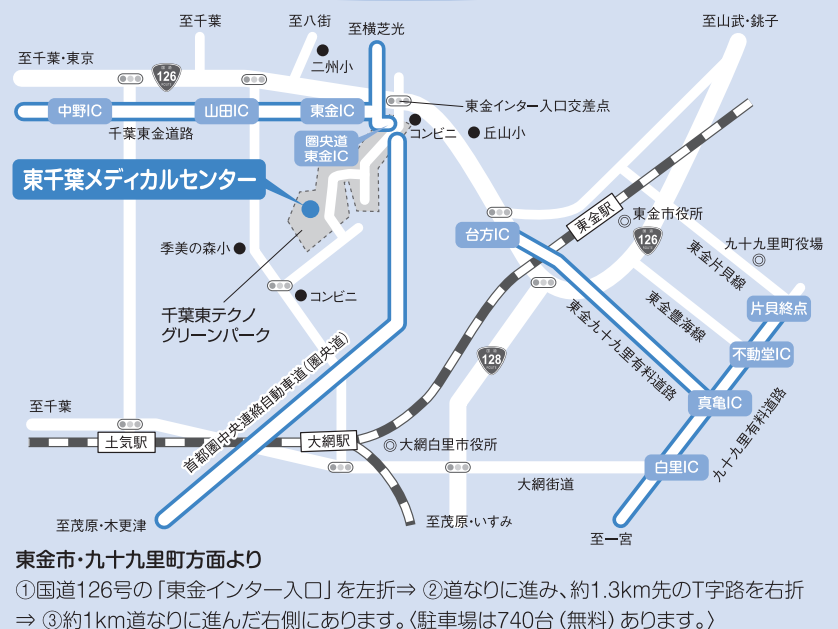
山武郡市では、一次救急医療体制として夜間急病診療所(東金市堀上360番地2)が設置されています。

夜間(午後8時～午後11時)における病気・ケガ等で軽症の場合には、夜間急病診療所が毎日診療を行っていますので、ご利用いただきますよう、ご協力をお願いします。

交通アクセス／バスでお越しの場合



交通アクセス／車でお越しの場合



一緒に働きませんか？病棟拡大につき 看護師募集！！

現場の声

- ・病院での研修が充実していて、現場にも活かせるので良かったです。また、どんどん回復していく患者さんとかかわることができ、勉強になっています。
- ・看護師1年生にも中央研修でじっくりと研修してもらえました。

病棟拡大に伴い、看護師を募集しています。既卒、新卒、管理職経験者など幅広い人材を求めています。復職支援研修、病院見学・就職説明会などもあります。

《復職支援研修》

育児・出産・介護等でブランクのある看護師の方を対象に復職支援研修を行っています。模型などを使用しながら基本的な看護技術の演習や講義を行います。復職はまだ先とお考えの方でもお気軽にご参加ください。

1月14日（水）午後	1月22日（木）午後	1月29日（木）午前
2月 5日（木）午後	2月12日（木）午後	2月18日（水）午前
午前の時間は9:30～12:30 午後は13:30～16:30 場所は東千葉メディカルセンター		

《病院見学・就職説明会》

看護師経験者・新卒者の方を対象に就職説明会を行っています。病院見学を兼ねた当センターでの説明会のほか、ショッピングの合間に気軽にお越しいただけるよう商業施設での説明会も行っています。就職説明会は東金市役所医療センター推進課（電話0475-50-1253）でも行っています。お問い合わせ下さい。

問い合わせ▶電話 0475-50-1199(代) 総務課 FAX 0475-50-1356 <http://www.tkmedical.jp/>



理学療法士による安全で効率の良い移乗動作、体位変換の実施指導

東千葉メディカルセンター外来診療予定表

《外来受付時間》午前 8 時30分～11時30分（平成27年1月現在）

診療開始 9:00より 診療科名	時間帯	診 療 日					診 療 内 容
		月	火	水	木	金	
内 科	午前	各専門医が併診					内科系の病気を幅広く診察
消化器内科	午前	石 原	大 山	石 川	亀 崎	石 原	胃腸や肝臓、脾臓など消化器系の病気を診察
神経内科	午前	朝比奈	—	朝比奈	—	朝比奈	脳、脊髄、末梢神経、筋肉などの病気を診察
呼吸器内科	午前	笠 原	塚 原	—	—	笠 原	肺炎や肺がんなど主に肺の病気を診察
循環器内科	午前	原 田	佐 野	佐 野	金 枝	原田・金枝 (毎週交代)	心臓や血管などの病気を診察
	午後	—	佐 野 予約のみ	—	—	—	
小 児 科	午前	中 野 中 長	内 川 中 野	内 川 日 野	内 川 中 野	内 川 中 野	小児の内科的な病気を診察
	午後	—	内 川 予約のみ	—	中 野 予約のみ	—	
外 科	午前	中 村	中 川	中 村	中 川	仲 田	手術を要する病気のうち、主に消化器系（胃、小腸、大腸）などを担当
心臓血管外科	午前	石 田	—	—	—	深 澤	手術を要する心臓や血管の病気を担当
整形外科	午前	青 木 中 嶋	中 嶋 高 澤	渡 辺 高 澤	渡 辺 高 澤	青 木 中 嶋	骨、関節、筋肉、靱帯などの運動器の病気を担当
脳神経外科	午前	沖 山	—	本島(第1、3、5週) 平井(第2、4週)	沖 山 予約のみ	和 田	外科的対応が必要な脳の病気を担当
	午後	—	千葉大医師 (非常勤) 受付時間 13:30～16:30	—	—	和 田 (リハビリ外来) 予約のみ	
産婦人科	午前	千葉大医師 (非常勤) 受付時間 8:30～11:00	—	—	—	—	婦人科一般

1. 休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)です。
2. 循環器内科の新患外来は、緊急カテーテル治療等に対応するため、原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。
3. 休診日や受付時間は都合により変更となる場合があります。事前にお問い合わせください。 電話: 0475-50-1199(代)

外来診療

Q 血圧が高いのですが、診てもらえますか？

A まず、お近くの医院やクリニックでの受診をお勧めします。検査が必要であったり、重い病気の可能性がある場合などに、医師の紹介状をお持ちになって、当センターを受診してください。紹介状がある場合は、事前に電話で予約することができます。

Q 紹介状がないと診てもらえないのですか？

A 循環器内科は紹介状がないと受診できませんが、それ以外の診療科は紹介状がなくても受診できます。紹介状がない場合は、初診時選定療養費(2,160円～2,592円)がかかりますのでご了承ください。

Q 外来の予約はできますか？

A 初診の方でも紹介状がある方は電話(50-1199)で予約ができます。紹介状がない方は直接総合受付に受診の申し込みをしてください。

医療機器紹介

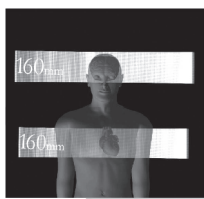
320列CT装置導入

東千葉メディカルセンターのCT（コンピュータ断層撮影装置）は、320列の検出器を装備したもので、一度に16cmの範囲を撮影でき、臓器全体を一度に捉えることできる世界初のCTです。

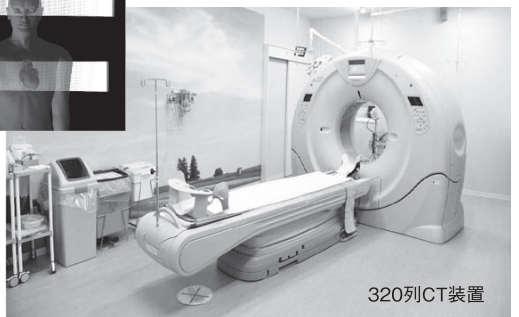
スキャン時には、検出器が体の周りを1回転するだけで320枚の断面（スライス）写真が撮影でき、従来型64列CTの5倍以上の能力を有しています。しかも1回転あたり最速0.275秒の高速撮影で全身スキャンをすることができます。

このCT機器は県内では4カ所（平成27年1月現在）しか導入されていません。

大量の情報を短い時間で得ることにより、従来の立体的な形態診断だけではなく、動画として脳や心臓などの血流状態の動態機能を把握できることや、一刻も早く検査を終わらせて次の処置に移行しなければならない救急患者などの検査に活躍しています。



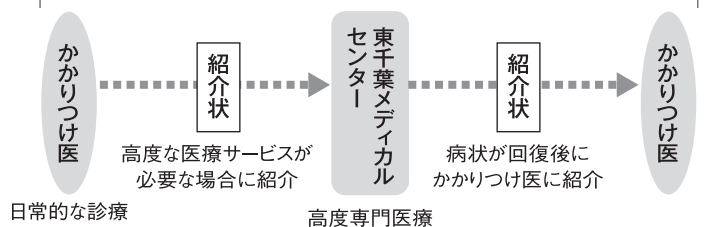
1回転0.275秒で16cmの範囲を撮影できます。
16cmは脳や心臓を1回で撮影できる大きさです。



320列CT装置

一般的な来院の流れ

病診連携



病診連携の「病」は病院、「診」は診療所の意味です。病院と診療所がそれぞれの役割・機能を分担し、お互いに連携しながらより効率的・効果的な医療を提供することです。

病診連携の根幹はかかりつけ医の先生です。かかりつけ医とは、日頃から患者の健康・病気について気軽に相談に応じてくれる身近な開業医の先生のことです。ぜひ、かかりつけ医をお持ちになることをお勧めします。